

Microsoftの新OS Windows7って何?



1.Windows7のとは!?

新OS「windows 7」は、「Windows Vista」を基礎とし、これまでのWindowsシリーズよりも、新機能、パフォーマンスの向上した新OSとして話題となっています。

- その 周辺デバイスのサポート
- その 各種サービスとの連携
- その ユーザーインターフェイスの改善
- その 従来よりもクラッシュに強い
- その 多数のソフトウェアが同時に動作する際のメモリ利用効率が大幅に向上。
- その 『Device Stage』というこのサービスでは、ネットワーク上のすべての機器を、マイコンピュータのように表示し、管理・アクセスすることが可能。
- その タッチスクリーン機能、ディスプレイをタッチして作業できる機能
- その もう1つ気の利いたユーザーインターフェイス。
それは、『Quick Launch』ボタンと『Taskbar』アイコンを組み合わせたような機能『Word』アイコンの上にもウスを持っていくと、Wordで開いているすべてのドキュメントがサムネイル表示され、ワンクリックで選んだファイルに飛ぶ事ができる機能。

その他、接続する周辺デバイスの管理方法は大幅に改善され、インクジェット複合機は、これまでは複数のデバイスとして見えていた。プリンタ、メモリーカードリーダー、スキャナである複合機は、1台のデバイスにも関わらず複数のデバイスのように感じられている。各複合機にはそれぞれ独自ユーティリティなどがインストールされ、Windowsが標準で持つデバイス管理の画面とは別に、スタートメニューからソフトを起動しなければならぬこともある。

Windows 7ではこうした混乱を防ぐため、デバイスごとに異なる種類の機能をまとめて管理可能になった。複合機ならばスキャンユーティリティの呼び出しも、メモリーカードリーダーのドライブへのアクセスも、プリンタとしての設定やステータス管理も、すべて1つの画面で管理可能になりました。

Windowsの歴史*

- 1985年 1.0
- 1990年 3.0
- 1992年 3.1
- 1995年 95
- 1998年 98
- 1999年 98 Second Edition
- 2000年 2000
- 2000年 Me
- 2001年 XP
- 2007年 VISTA

サンタクロースの正体

神話ではゲルマン神話の主神ヴォドンや北欧神話のオーディンが異教時代のサンタクロースでした。サンタクロースのモデルとなったのはトルコに実在したミラ司教の聖ニコラス(ニコラウス)です。彼はお金持ちにもかかわらず、貧しい人々にお金を分け与えていたところからサンタクロースと呼ばれたのです。また彼にまつわる話として、ある三姉妹の話があります。お金に困った父親が三姉妹を奴隷商人に売ろうとする、というものでそれを知ったニコラスが金貨を包んだ袋を煙突から投げ入れたところ洗濯物として干してあった靴下の中に入ったそうです。また、何故サンタクロースと呼ばれるようになったかと言うとニコラスをオランダの人が読むと「ジントクロース」と発音し、これがなまって「サンタクロース」となったのです。またスペイン語圏ではpapa noel パパノエルといいますが、赤い服はいうまでもありませんが、コココーラの宣伝からです

お気軽にお問い合わせください

株式会社 アイ・シー・キューブ

〒310-0835

水戸市元台町1500ウィンマナー306

TEL:029-303-7772

FAX:029-303-7773

担当：中根龍一